

編集・発行  
西砂会館  
管理運営委員会  
委員長 渡辺 茂

立川市西砂町5-11-13  
電話：042-531-0066

印刷：マスダ印刷  
電話：0428-22-3047



新年度ごあいさつ

管理運営委員会  
委員長 渡辺 茂



定期総会（書面表決）も終わり、新しい年度がスタートしました。

昨年度、一昨年度はコロナ禍で年間の利用者が半減しておりますが、東京都による「リバウンド警戒期間」が5月22日に終了したことから、本年度の利用者数は増加するものと思えます。これからも地域諸団体の方々、運営委員の皆様のご協力によりコミュニケーションの拠点としての役割を担ってまいりますのでよろしくお願いたします。

当会館の利用制限は3月22日以降全て解除になっておりますが、感染症防止の観点からご利用に際しましては、「こまめに換気を行うこと」、

令和4年度 事業計画

事業名	実施予定日	備考
茶摘み・お茶作り*	5/8 (日)	中止
管外研修会	6/28 (火)	
西砂会館だより 第57号発行	7月	
天王橋会館との交流会	7/10 (日)	
ソーメン流し大会	8/7 (日)	
ひと涼みスポット開設	7月～9月	開館日のみ
利用者懇談会・防災訓練	9月	
まゆ玉飾り	1/8 (日)	
西砂会館だより 第58号発行	1月	
初笑い親子手打ちうどん作り大会*	1/29 (日)	
西砂会館まつり	3/5 (日)	

注) \*印は文化会共催

「3つの密を避けること」、「手洗い・手指消毒を行うこと」とともに、マスクの着用等を重ねてお願い致します。

本年度の事業計画は別掲の通りであります。「お茶摘み・お茶作り」は残念ながら中止と決定しました。コロナ禍が一日も早く収束し、各事業が盛大に実行出来ることを運営委員一同、心待ちにしています。

今後とも当会館の活動と運営に対して地域の皆様方のご意見、ご提案をよろしくお願いたします。

立川第七中学校 校長

水越 伸朗

4月1日付で、立川第七中学校の校長に着任いたしました、水越 伸朗（みずこし のぶお）と申します。地域の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご支援、ご理解を賜り誠にありがとうございます。

今年度立川七中は、全校生徒四六七名でスタートしました。明るく元気な子どもたちに囲まれて、二ヶ月が過ぎました。五月二八日（土）に行った運動会では、各家庭一名という制限はありましたが、二年ぶりに保護者の方に参観していただくことができました。新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか地域の方に学校をご覧いただくことはできませんが、様々なことで、学校の情報を発信していきたいと思っております。

西砂地区の中学校である立川第七中学校を、今後ともよろしくお願いたします。

立川第七中学校 副校長

永島 友和

今年度より立川第七中学校の副校長として着任しました永島友和と申します。前年度までは立川第九中学校に9年間勤務していました。現在は、八王子市に住んでいますが、結婚した当初は西砂小学校の学区に住んでいました。ですから、勤務校が立川第七中学校に決まったときは新婚当手を振り返るような懐かしさもあり、この地区とのご縁が再びあったことの不思議さと嬉しさを感じていました。

さて、七中の生徒たちは部活動に熱心に取り組み、さわやかな挨拶ができています。また、PTAをはじめ、保護者の方々も熱心に学校行事に協力してくださってくれています。今後とも西砂の子どもたちが家庭で、学校で、地域で健やかに成長できるように、地域の皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

「地域が最高の教育環境に」

西砂小学校 校長

丸山 秀武

4月より校長として西砂小学校に着任して以来、様々な場所で様々な時に地域の方々より温かい励ましのお言葉をいただき、感謝いたしております。思い起こせば4月当初校長職のなんたるかも分からず、日々仕事に追われていた時から比べると、今は多くの地域の皆様に支えられ、少しずつではありますが、西砂地区の子どもたち、地域保護者の方々との係わりができるようになってきました。

西砂小学校は三つの教育目標を掲げ、日々教育活動に取り組んでまいります。その中の一つである『自分の考えをもつ子ども』の育成を目指し、心身ともに健やかで、粘り強くやり抜く児童を育てるため

に全力で教職員が取り組んでいます。また、西砂地区の皆様と一体となって連携協力させていただき、地域が一丸となって西砂地区で学んでいる子どもたちを温かく見守っていただいていることを感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度より地域社会との関わりをさらに深め、地域を愛し、地域を誇りに思える取組も行っています。立川の歴史や文化を学ぶ中で立川のよさに気付き、地域に貢献しようとする子どもたちを育ててまいります。

地域の未来を託す子どもたちを厳しくもあり、温かくもある目で見守っていただきませう、また、地域が子どもたちにとって最高の教育環境となるようこれからもどうぞ宜しくお願いいたします。

西砂小学校 副校長

岡部 慎

今年度、四月より西砂小学校の副校長に着任した岡部慎です。昨年までも西砂小学校で担任をしており、自校昇任という形での着任となりました。これで西砂小学校は十一年目となりました。当時は、駅は北口だけ、ヤオコーは当然なく、畑が広がっていました。今では町の風景もすっかり変わり、立川市内で一番児童数の多い小学校となりました。私の教員生活の半分以上が西砂小学校となり、本当にこの地域で育ててもらったなあと実感しています。

コロナ禍で、子供たちも私たち大人も、いろいろなことを我慢してきました。今、制限が緩和され始め、できることがまた少しずつ戻ってきました。子供たちにとっての貴重な時間を地域の皆様と一緒に築けていけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。

# 茶の間の風土記

## 連合軍の進駐・MPと拳銃

終戦間もなく連合軍(米軍)が「審査部(横田)・昭和飛行機・立川飛行機」など戦時中の日本軍用施設に進駐し、接収されてしまいました。

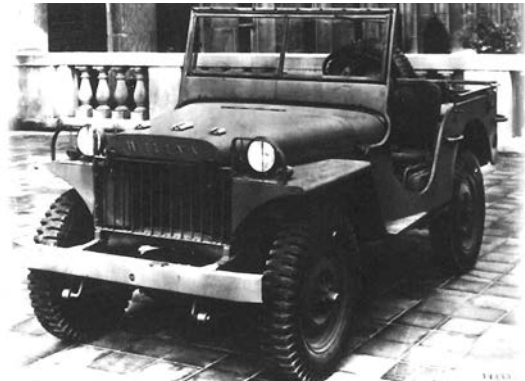
昭和三〇年昭和飛行機(株)に就職した私は、

会社が「昭和二〇年九月二日米国陸軍騎兵第一師団所屬一箇小隊が大型トラック二台をもって正門から侵入し、威嚇射撃を行った後直ちに工場全域の占領行動に移ってきた」と会社発行の四十年史で読みました。

昭和二十一年私が小学校四年生だった頃、友達と三人都道で遊んだいたところ、現在の福生リサイクルセンター方向から私ども目がけてMPの



MP



ジープ

ジープが砂利道を急接近、急ブレーキで止まりました。即助手席のMPが立ち上がり後席に移った瞬間、道の東側に向けて「ホルルドアップ」と叫ぶや、左手の上に構えた拳銃から一発撃ちました。驚いて拳銃の向き先を見ると米兵が背中を向け両手を上げた状態で立ち止まっていたのです。やああってから振り返ってMPのジープに近づき車に乗せられて基地の方に行ってしまった。この時代米兵が基地内のPX(売店)で買った品物を物資不足の日本人に高く売って儲ける兵隊が多かったのです。つまり、MPがそんな米兵を取り締まっています、罪を犯した兵隊を捕まえたワンシーンだった訳です。

笠井 信吾

### 「地域とともにある」



佐藤 邦彦

松中小学校  
校長

四月一日に東京都教育委員会より辞令をいただき、「松中小学校」の校名にずしりとした重さを感じました。

それは、本校の歴史の重みそのものであると言えます。本校は、誇りと自信をもって教育活動に携わった、かつての諸先輩の教職員、保護者、地域の実績の上に成り立っています。その栄光と財産を、より高め、より充実させていく、それが現教職員に課せられた最大の責務と考えています。

今年度より「立川市民科」が教材として取り組むこととなり、より一層地域に根ざした学習を通して、地域を知り、関わる中で、多くの資質・能力を育みたいと思います。

松中小の子供たちのために一杯頑張りますので、ご支援、ご協力をお願いします。



令和4年度 西砂会館  
管理運営委員

氏名	役職/所属団体
中里茂	顧問
渡辺茂	委員長
高谷由美	副委員長/事務局長
榎本政光	副委員長/会計
鈴木万次郎	副委員長
塚本政典	事務局次長
中里久江	事務局
横内恵理賀	事務局
石川淑子	事務局
渡見美晴	事務局
宮崎都一	会計
笠井信吾	会計監査
樋口昭男	会計監査
鈴木和昌	宮沢組自治会
伊藤芳樹	殿ヶ谷組自治会
森谷雅美	中里自治会
榎本友子	諏訪の杜自治会
雅楽川一雄	希望ヶ丘自治会
林明彦	青少健
佐々木悠子	文化会
鈴木万次郎	体育会
坂本ひとみ	七中PTA
成田美保	七中PTA
関谷香織	西砂小PTA
河村宏美	西砂小PTA
樋口久子	管理人
木村うめよ	管理人
野崎行男	管理人
北野祐弘	管理人

**西砂会館でワクチン接種**  
立川市福祉保健部では、五月十四日（土）当西砂会館に於いてワクチン接種を行いました。同日十四時から十七時までで八十六名の方々が接種されました。



**三年ぶり西砂学習館まつり**  
西砂学習館では、五月二十七日から二十九日まで、三年ぶりに学習館まつりを開催いたしました。西砂パッチワーク友の会（写真）や立川「フォトサークル四季」など多くの団体皆様の力が展示され参集者の目を楽ませておりました。



**訃報**  
去る 四月二十三日に  
鈴木久米西砂会館名誉顧問が  
逝去されました（享年九十才）  
謹んで  
ご冥福をお祈り申し上げます

**西砂会館利用案内**  
「開館時間」  
午前九時～午後十時  
「利用申し込み受付日」  
毎月一日と月・水・金の  
午前九時～午後五時  
（正午～午後一時を除く）  
※印刷機も有料にて利用で  
きます。（受付時間内）  
「休館日」  
第二木曜日・第四火曜日  
「お問い合わせ」  
TEL FAX 五三一一〇〇六六  
☆会館内は禁煙です

◆ 編集後記 ◆  
会館だよりが皆さんのお手元に届く頃は、梅雨が開けて夏の日差しも一段と強くなつてきたところではないでしょうか。会館を最近ご利用になられた方のお気づきになりましたか？レースのカーテンを新調（交換）しました。  
屋外からの視線を遮つたり日差しを取り込むだけではなく、紫外線から私たちの目や肌等を守ってくれているカーテンですが、中々交換するとなると、まだ使えるのでは？と迷われる方もいると思います。調べたところ、交換目安は、色あせや、生地の変質が見られたときとありました。また、タイミング的には、ライフスタイルの変化、季節の変わり目、などが挙げられていました。まだまだ、新型コロナウイルスの影響で、家にいる時間も以前より増えています。カーテンを交換して、気分転換を図ってみてはいかがでしょうか。